

◎再任者学習会を開催します。

7. 社会保障を充実させ、生活を向上させるとりくみ

◎日教組とともに自然災害支援にとりくみます。

◎退教互加入、団体生命・医療共済加入、東北労金利用にとりくみます。

8. 憲法と平和・環境・人権を守るとりくみ

◎戦中戦後のくらし展を千厩（7月7・8日）、盛岡（12月8日～10日）で開催します。

◎「ヒバクシャ署名岩手の会」に賛同し、核兵器廃絶国際署名活動にとりくみます。

◎原発事故に関する学習会、人権学習会等の高教組主催の学習会を開催します。

9. 政治意識を高め、政治の革新をはかるとりくみ

◎日本の軍事大国化につながる「改憲」を許さず、平和と民主主義の実現をめざします。

◎各種選挙にあたっては、高教組・日教組の基本方針を支持理解することを前提に、連合岩手・平和環境岩手県センターとの連携を重視し、高教組の要求課題解決をめざす候補者、場合によっては政党と政策協定を締結してすすめます。

セクシャルマイノリティーとしての教職員

学習会「セクシャルマイノリティーとしての教職員」（主催：セクシャルマイノリティー教職員ネットワーク、協賛：子どもの人権連）が、5月13日(土)に同志社大学新町キャンパス（京都市）を会場に開催され、高教組からも執行委員が参加し学習を深めました。

LGBTに対する社会的認識が広がるなかで、その偏見や差別、接し方や配慮の問題点も出てきました。子どもたちだけでなく、教職員にもその当事者がいます。LGBT当事者が抱えている思いはどのようなものなのか、当事者がその思いを表に

出せないのはどうしてか、当事者を取り巻く学校と社会はどうあるべきかを、当事者の体験や思いを聞きながら考える集会でした。

これは、性別の問題にとどまらず人権の問題です。近年、これが認識され、差別のない職場作りと福利厚生等の環境整備を行う民間企業が増えていきます。これに対し、学校として、職場として、教育現場における教職員の認識や対応は遅れています。

今後、高教組でもとりくんでいかなければならない問題であるとの認識を深めた学習会でした。

女性部総会・学習会

6月30日(金) サンセール盛岡

10:30～12:30 女性部総会

13:30～16:30 学習会（講演）

講師：アーサー・ビナードさん

（アメリカ ミシガン州生まれ 詩人・翻訳家・エッセイスト）

憲法改正が行われようとしている今日、女性部で平和憲法について考える学習会を行います。講師のアーサーさんは、自身の受けたアメリカの教育とも照らし合わせながら、戦争等に対する考察を深めた話題を提供します。学習会は総会終了後の13:30からの開催としますので、総会出席者以外の方の参加をお待ちしています。